



トバタアヤメ 5月8日

平成 21 年に日本固有種のアヤメ新変異種として、トバタアヤメと命名された。戸畑と小倉北区の間の「小澤見野」という草原に明治の末期くらいまでは自生していたらしいが、工場開発で消滅されていたといわれていた。昭和 33 年に地域の農園で保護されているのが発見された。普通のアヤメより小型なのが特徴。 モリちゃん